

TAMADA

スーパーSF2重殻タンク

SUPER SF

DOUBLE-WALL TANK



SUPER SF

DOUBLE-WALL TANK

抜群の強度を誇り腐食の心配もない究極のタンク

万全の強度と完全な耐腐食性、さらリサイクル性にも配慮した、スーパーSF2重殻タンクの誕生です。

業界No.1の施工実績で阪神淡路大震災にも耐えた、鋼製タンクならではの抜群の強度。

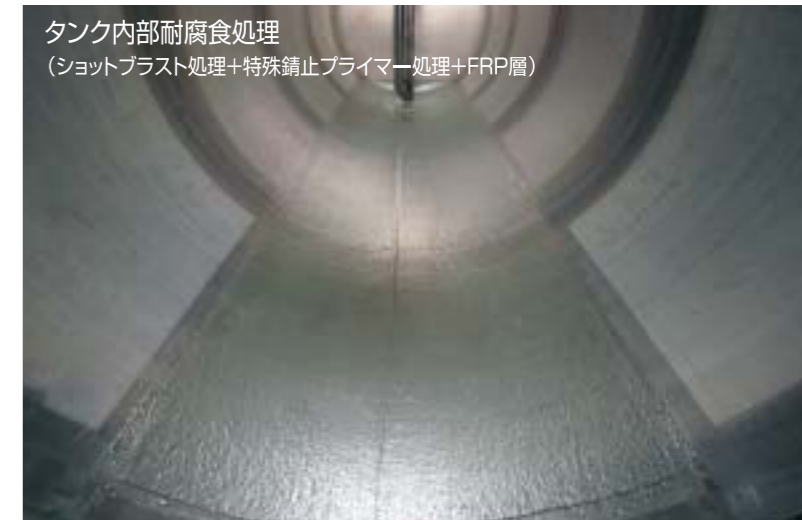
タンク内部腐食を完全に解消した、独自のタンク内殻FRPライニング。

さらに循環型環境社会へも適応した高リサイクル性。

まさに、これからの時代が求める条件を満たした、究極の危険物地下タンクこそ、

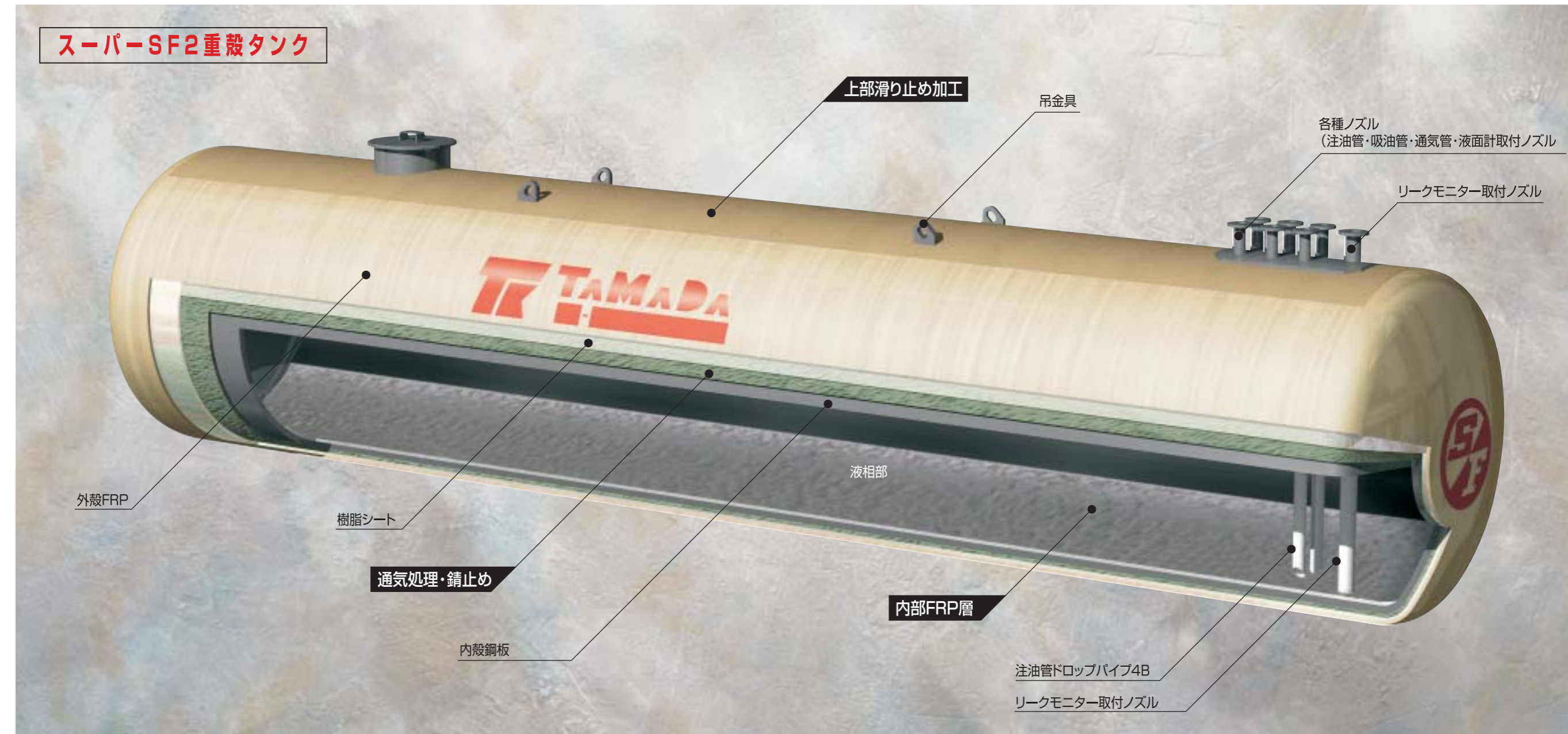
玉田工業が責任と自信を持ってご提案する、スーパーSF2重殻タンクです。

タンク内部耐腐食処理
(ショットブラスト処理+特殊錆止プライマー処理+FRP層)



TAMADA

スーパーSF2重殻タンク

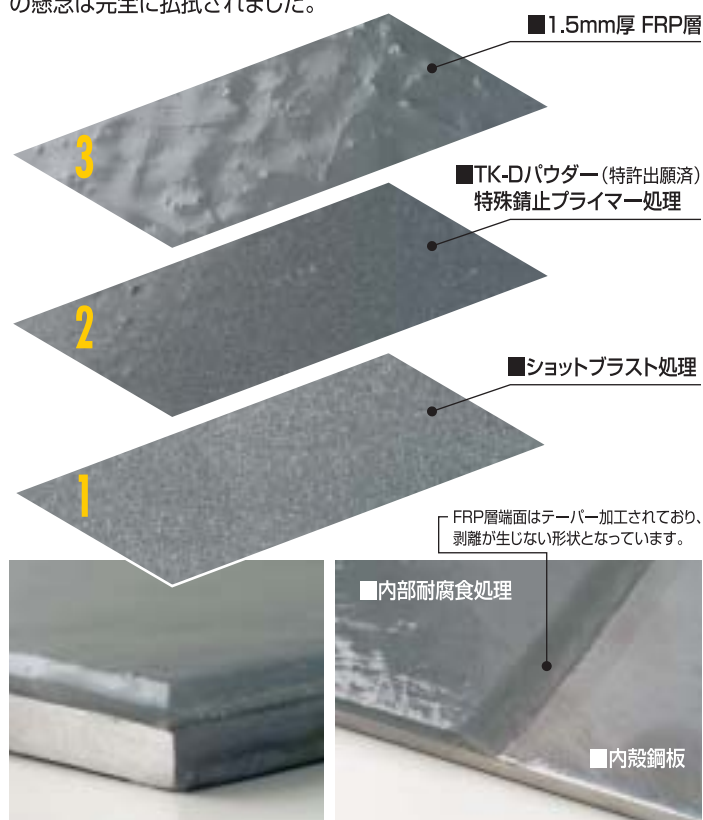


スプレーアップ工法により、外殻成形を自動化ラインで製造。
シームレス一体仕上げの外殻は連続したFRP層で安心です。



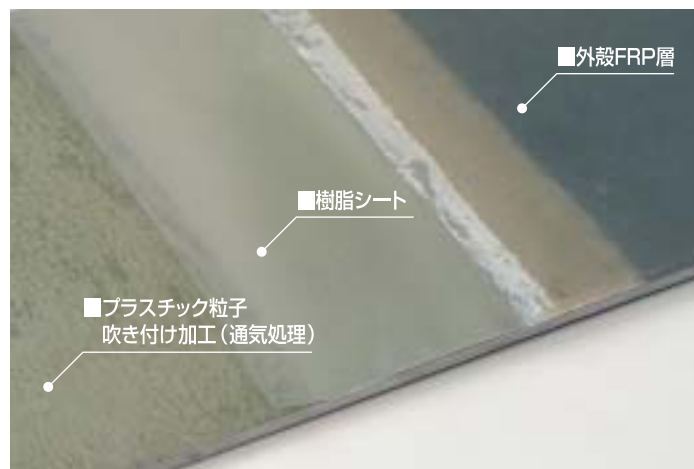
タンク内部 耐腐食処理

内殻鋼製タンクの内部底面には永年使用している間に、どうしても結露等の影響により水が溜まり、水に含まれる溶存酸素がサビの原因となります。さらにタンク内の堆積物等により水中の溶存酸素濃度に差が出来ると、その濃淡箇所の境に電池作用が構成され内部腐食が進行する心配が生じます。その問題を解決したスーパーSF2重殻タンクは、内殻タンク底面にショットブラスト処理を施し、当社が開発したTK-Dパウダー（特許出願済）を含んだ特殊錆止プライマー処理をおこなった後、1.5mmの厚さでFRP層を形成します。これにより鋼製内殻タンク底面での滞留水による内部腐食の懸念は完全に払拭されました。



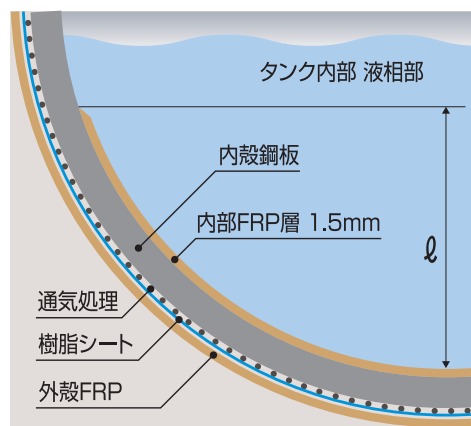
FRP外殻タンク 通気処理

従来のSF2重殻タンクでは鋼製内殻タンクとFRP製外殻部の間隔が、埋設後に土圧の影響で微小となり、液洩時の洩れ警報までの時間が長くなる傾向がありました。当社のスーパーSF2重殻タンクは、FRP層の内部に樹脂シート（PETフィルム）を形成する際に、その下側に小さな粒子（直径500 μ m以下）を無数に吹き付ける事で埋設後も充分な通気性を確保し、液洩時のチェックを容易にしました。（特許登録済手法による）



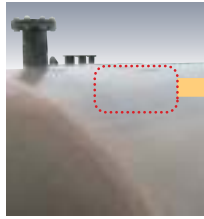
●定期加圧検査時の圧力安定には通気性の確保が必要です。スーパーSF2重殻タンクは、独自の通気処理で、安定した定期加圧検査を行えます。
※米国製S/Fタンクは同様な処理をしています。

タイル内径 m/m	ℓ m/m
2,100	220
2,400	200
3,200	150

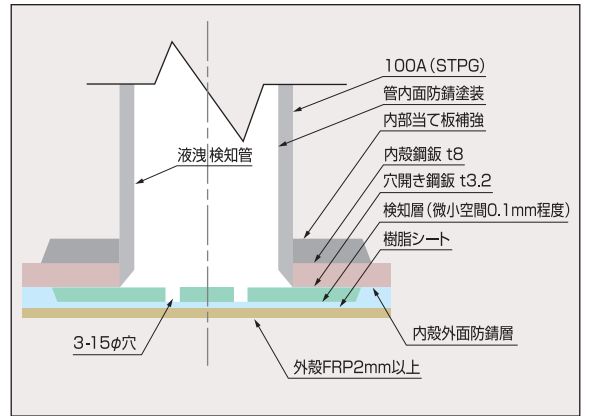


タンク上部 歩行部滑り止め加工

近年タンク容量は大型化の傾向にあります。そのため、現場での設置作業では、2mを超える高所での作業も行なわれています。さらに、FRP製の外殻タンク表面はつるつるして滑りやすく危険な状態でした。スーパーSF2重殻タンクではその様な作業を考慮して、タンクトップのFRP表面に小さなプラスチック粒子（直径500μ以下）を無数に埋め込みました。（特許登録済）これにより滑り止め効果が生まれ、タンク上部の歩行や作業での安全性が向上しました。



漏洩検知装置



内殻スチールタンクの各種検査
FRP層の膜厚検査
加圧及び減圧による気密検査

循環型 環境社会への適応

内殻タンクの鋼材は資材循環型素材として、リサイクルで付加価値を産みます。またFRP外殻タンクの液相部の部材はセメント製造補助燃料として使用できます。さらに液相部に接着したFRP部材の量は微々たるもので、高炉にて内殻鋼材と一緒に熔融する事が可能です。当社は将来の製品引き取りも、メーカーとしての重要な範囲であると確信し、責任を持って対処させていただきます。

SFタンク・FFタンクの比較

STRONG & SAFETY SUPER SF TANK

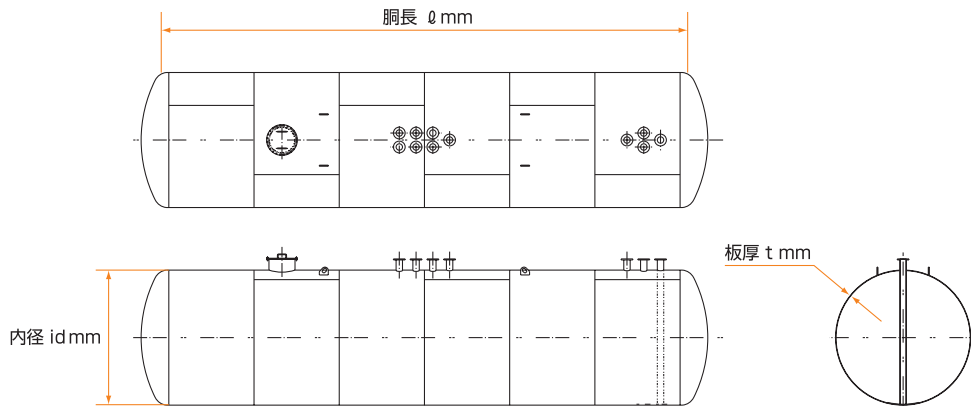
スーパーSF2重殻タンクは鋼製でとにかく強い。
腐食の心配もなく、安全性も高く、しかも環境にも優しい充実の性能です。

	SFタンク		FFタンク	
耐震性強度	鋼製は強い (過去データにより実証済)	◎	鋼製より弱い	○
配管との接続等 ノズル強度	鋼製タンクと 一体構造のため強度大	◎	二次接着で取付 取扱いに注意	△
電気防食対策	不 要	◎	不 要	◎
廃棄処分	本体はリサイクル可能	○	全体を10cm角に切断し 産業廃棄物とする	△
バイオ燃料への対応 (アルコール)	すべての燃料に使用可	◎	バイオ燃料の使用は 検討を要する	○

(注) 米国製F/FFタンクは樹脂グレード及びタンク構造によりバイオ燃料対応型になっています (UL規格認定)

■スーパーSF2重殻タンクサイズ一覧表

容量 (KL)	内殻タンク仕様寸法(内径 id mm×胴長 l mm×板厚 t mm)					外殻(FRP)	
	国土交通省標準	石油連盟標準	石油元売標準	玉田工業標準	新容量計算標準	胴部	鏡部
2			1280×1524×4.5	1280×1524×4.5			
4	1300×3088×6		1280×3200×4.5	1280×3200×4.5			
5	1300×3800×6		1440×3153×6	1440×3153×6			
6	1400×4000×6						
7	1500×4000×6						
8	1500×4600×6						
10	1600×5200×9		2100×2783×8	2100×2783×8			
12	1800×4800×9						
13	1800×5200×9						
15	1800×6000×9						
18	1900×6500×9						
20	1900×7200×9		2400×4527×8	2400×4527×8	2400×4412×8		
			2100×6136×8	2100×6136×8	2100×5836×8		
22		2400×4612×8			2400×4612×8	2mm以上	2mm以上
25	2000×8200×9		2400×5527×8	2400×5527×8	2400×5227×8		
			2100×7660×8	2100×7660×8	2100×7360×8		
28		2400×6136×8			2400×6136×8		
30	2200×8200×9		2400×6856×8	2400×6856×8	2400×6556×8		
			2100×9184×8	2100×9184×8	2100×8884×8		
40		2400×9184×8			2400×9184×8		
48		2400×10708×8			2400×10708×8		
50				2700×9198×9			
60				2950×9198×9			
70				3200×9199×9			
75				3200×9470×9			
80				3200×10419×9			
100				3200×12857×9	3200×12300×9		



※予告なく規格、寸法が変更になることもありますのでご確認ください。



東日本支店

〒105-0003 東京都港区西新橋2-19-2(西新橋YSビル2F)
TEL(03)5401-3689 FAX(03)5401-3632

東京営業所

〒105-0003 東京都港区西新橋2-19-2(西新橋YSビル2F)
TEL(03)5401-3689 FAX(03)5401-3632

名古屋営業所

〒468-0049 名古屋市天白区福池1丁目119(奥田ビル301)
TEL(052)899-3800 FAX(052)899-3801

仙台営業所

〒981-3133 仙台市泉区泉中央3-9-7(サクラビル2F)
TEL(022)371-3902 FAX(022)371-3926

北海道営業所

〒063-0801 北海道札幌市西区二十四軒一条6丁目14-10
(二十四軒ライフシティ201)
TEL(011)640-2450 FAX(011)640-2460

西日本支店

〒530-0054 大阪市北区南森町1-3-13(藤隆ビル6F)
TEL(06)6313-1577 FAX(06)6313-1578

大阪営業所

〒530-0054 大阪市北区南森町1-3-13(藤隆ビル6F)
TEL(06)6313-1577 FAX(06)6313-1578

広島営業所

〒730-0835 広島市中区江波南1-39-4-203
TEL(082)231-0695 FAX(082)231-0749

九州営業所

〒861-0142 熊本県鹿本郡植木町鏡田1475
TEL(096)275-1467 FAX(096)275-1468

北陸支店

〒920-0332 石川県金沢市無量寺町ハ61-1
TEL(076)267-4888 FAX(076)267-5415

金沢営業所

〒920-0332 石川県金沢市無量寺町ハ61-1
TEL(076)267-4888 FAX(076)267-5415

富山営業所

〒939-8213 富山市黒瀬87-1
TEL(076)424-4844 FAX(076)425-1178

福井営業所

〒918-8231 福井市問屋町2-117
TEL(0776)23-7784 FAX(0776)27-7516

新潟出張所

〒940-2015 長岡市江陽2丁目12-8-102
TEL(0258)22-5618 FAX(0258)22-5619

金沢工場

〒920-0332 石川県金沢市無量寺町ハ61-1
TEL(076)267-4888 FAX(076)267-4449

関東工場

〒322-0011 栃木県鹿沼市白桑田515-1
TEL(0289)60-3336 FAX(0289)60-3337

九州工場

〒861-0142 熊本県鹿本郡植木町鏡田1475
TEL(096)275-1467 FAX(096)275-1468

T 玉田工業株式会社

本社 〒920-0332 石川県金沢市無量寺町ハ61-1
TEL(076)267-4888 FAX(076)267-5415

製造部 〒920-0332 石川県金沢市無量寺町ハ61-1
TEL(076)267-4888 FAX(076)267-4449

E-mail office@tamada.co.jp
URL http://www.tamada.co.jp